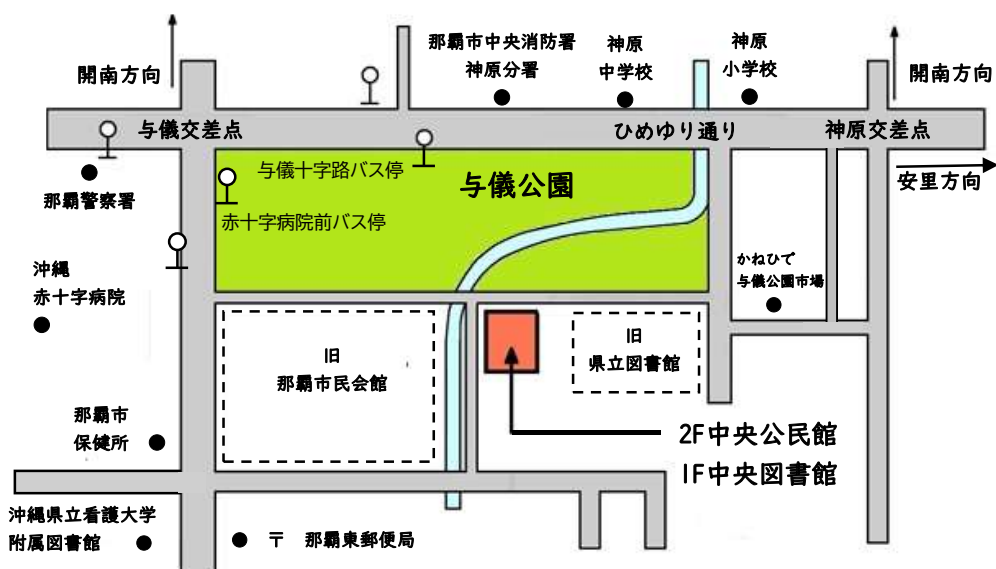


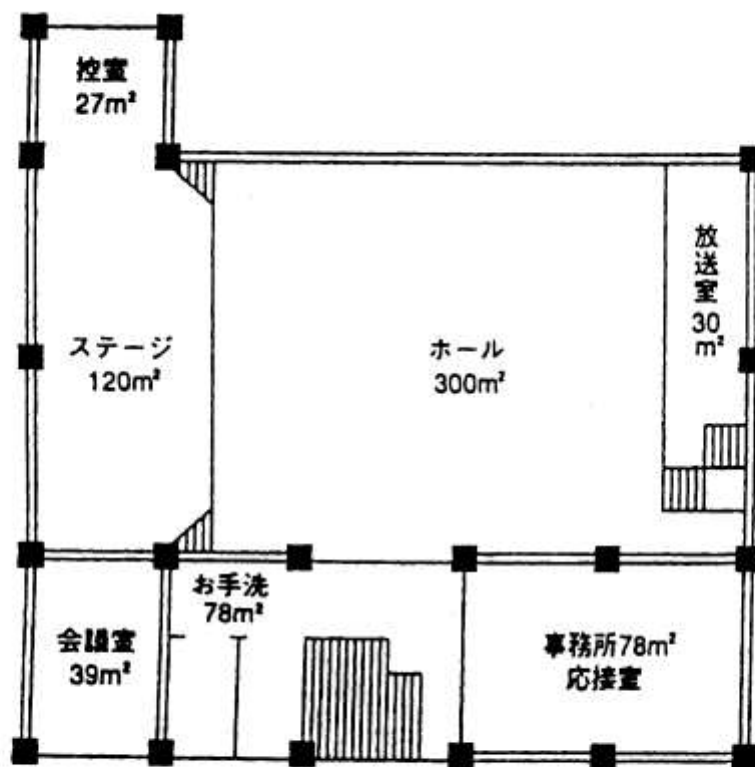
中央公民館



〒902-0064 那覇市寄宮 1-2-15
TEL 917-3442 FAX 835-4707

利用施設のご案内

〈中央公民館平面図〉（2階）



部 屋 名	利用可能人数	用 途（備 品）
ホール	300 人程度	学習会・研修会・講演会・発表会・展示会等 (ピアノ・スクリーン・テーブル・イス・移動黒板)
会議室	15 人程度	学習会・研修会・会議等 (テーブル・イス・黒板)

I 中央公民館の沿革

昭和50年 7月11日	那覇市公民館条例が公布された。 (当条例は昭和50年 8月 1日から施行)
8月 1日	那覇市中央公民館が設置された。 (当施設は米国民政府が「那覇琉米文化会館」として、昭和44年 7月に建設し、文化活動の場として市民へ利用されてきたが、本土復帰と同時に日本政府に譲渡された。その後、昭和48年 6月22日に那覇市へ譲渡され、那覇市企画部の所管のもとに那覇市文化センターとして活用されてきた。昭和50年 8月 1日に教育委員会に移管され、1階に那覇市立図書館と那覇市立視聴覚ライブラリーが、2階に那覇市中央公民館がそれぞれ設置された。) 館長(兼務) 山元芙美子、主査 与儀喜常、主事 佐久本全が発令された。 社会教育指導員 伊良波長正、国吉千代子が配置された。 那覇市中央公民館の開館式が挙行された。
10月 1日	那覇市公民館運営審議会委員10人が委嘱された。(以後 2年毎に改選)
10月 7日	市民講座が開始された。
11月 7日	第1回那覇市公民館運営審議会が開かれ、会長に安里盛吉氏、副会長に富名腰朝氏が選任された。
12月 6日	沖縄県公民館大会が那覇市で開催された。
昭和51年 5月30日	放送機材が中央公民館に整備された。
8月20日	館長 山元芙美子が辞職し、新たに館長(兼) 金城幸明が発令された。
9月 1日	おかあさんのテレビ学級が開設され、放送利用が開始された。
10月 1日	主事が職名変更になり社会教育主事が発令された。
昭和53年 1月 1日	館長 金城幸明が配置替えにより、館長(兼) 浦本茂則が発令された。
昭和54年 5月 1日	館長(兼任) 浦本茂則が専任館長として発令された。
昭和57年 5月 1日	館長 浦本茂則が配置替えにより、館長 長堂忠一が発令された。
昭和59年 5月 1日	定数増(主事1)
昭和61年 2月16日	第33回沖縄県社会教育研究大会において、優良公民館として表彰される。
4月 1日	主事が公民館主事に職名変更された。
平成元年 4月 1日	館長 長堂忠一が配置替えにより、館長 国場幸忠が発令された。
平成 2年 4月 1日	館長 国場幸忠が退職により、館長 上原武雄が発令された。
6月 3日	中央公民館利用団体連絡協議会が結成された。
12月 7日	第20回沖縄県公民館研究大会において、優良公民館として表彰される。
平成 3年 2月 1日	創立15周年記念誌が発行された。
平成 4年 4月 1日	館長 上原武雄が配置替えにより、館長 佐久本全が発令された。
平成 6年 9月21日	第45回九州地区公民館研究大会(沖縄大会)が、那覇市で開催される。
平成 7年 4月 1日	館長 佐久本全が配置替えにより、館長 山内昌志郎が発令された。
平成 7年 8月 1日	館長 山内昌志郎が配置替えにより、館長 伊元源治が発令された。
平成 8年 4月 1日	公民館主事1減に伴い社会教育指導員1増
平成10年11月 2日	第51回優良公民館として文部大臣表彰を受ける。

平成12年4月1日	館長 伊元源治が退職により、館長 前原信喜が発令された。
平成13年11月16日	全国公民館連合会設立50周年記念式典において、館長 前原信喜が全国公民館優良職員表彰を受ける。
平成14年4月1日	館長 前原信喜が配置替えにより、館長 高江洲盛雄が発令された。
平成15年4月1日	主査1増（時限配置）
平成16年3月23日	公民館条例施行規則が改正され、平成16年4月1日より、若狭公民館に非常勤館長が配置された。
平成16年3月31日	主査1減（時限配置解除）
平成16年11月9日	全国公民館連合会より、館長 高江洲盛雄が全国公民館優良職員表彰を受ける。
平成16年12月27日	公民館条例の改正により公民館運営審議会が廃止された。
平成17年4月1日	館長 高江洲盛雄が退職により、館長 新垣紀夫が発令された。 社会教育指導員1減
平成19年4月1日	館長 新垣紀夫が配置替えにより、館長 入慶田本浩徳が発令された。 社会教育指導員1増
平成21年4月1日	館長 入慶田本浩徳が退職により、館長 前原信喜が発令された。
平成22年4月1日	館長 前原信喜が参事兼館長として発令された。
平成22年11月11日～12日	第61回九州地区公民館研究大会（沖縄大会）が、那覇市（中央公民館ほか7会場）で開催される。
平成23年10月20日	第33回全国公民館研究集会 in さが（佐賀県）において、参事兼館長 前原信喜が全国公民館永年勤続職員表彰を受ける。
平成24年4月1日	参事兼館長 前原信喜が退職により、館長 手登根朗が発令された。
平成26年4月1日	館長 手登根朗が配置替えにより、館長 具志真孝が発令された。
平成27年4月1日	主任公民館主事（主事級）1減、社会教育指導員1減
平成28年3月	中央公民館開館40周年記念誌が発刊された。
平成28年4月1日	館長 具志真孝が退職により、館長 古塚達朗が発令された。
平成30年11月15日～16日	第69回九州地区公民館研究大会（沖縄大会）および第48回沖縄県公民館研究大会（那覇大会）が、那覇市（牧志駅前ほしぞら公民館ほか6会場）で開催される。
平成31年4月1日	館長 古塚達朗が退職により、館長 照屋満が発令された。
令和4年4月1日	館長 照屋満が退職により、館長 砂川龍也が発令された。
令和6年4月1日	館長 砂川龍也が退職により、館長 伊禮道子が発令された。

Ⅱ 令和5年度中央公民館事業目次

1	学習風景(写真)・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
2	成人一般対象事業	
	〔1〕 市民講座	
	◇「あなたも気軽に始められる！市民ウォーキング講座」・・・・・・・・	10
	〔2〕 成人講座	
	◇腸活・薬膳・発酵パワー・・・・・・・・・・・・・・・・	11
3	高齢者対象事業	
	〔1〕 高齢者学級	
	◇スマホ講座アンドロイド編～あなたの「困った」を解決～・・・・・・・・	12
	◇うりずん大学・・・・・・・・・・・・・・・・	13
4	青少年対象事業	
	〔1〕 少年教室	
	◇秋の自然体験・・・・・・・・・・・・・・・・	14
	〔2〕 青年講座	
	◇みんなで防災・減災について考えよう！・・・・・・・・	15
	〔3〕 親子ふれあい教室	
	◇おや子でレッツ♪eスポーツ・・・・・・・・・・・・・・・・	16
5	家庭教育事業	
	〔1〕 家庭教育学級	
	◇読み聞かせボランティア養成講座（入門編）・・・・・・・・	17
	〔2〕 乳幼児学級	
	◇音脳 English リトミック&お口のケア・・・・・・・・	18
	◇ぴよぴよ学級～パパとママの Time for healing and learning～・・・・	19
6	その他の事業	
	〔1〕 地域連携事業	
	◇ガープ川に鯉のぼりを泳がそう・・・・・・・・	20
	◇小学生も中学生も遊びにおいでよ IN 夏休み～ニュースポーツ体験・自由に遊ぼう～・・・・	21
	◇小学生も中学生も遊びにおいでよ IN 夏休み～かいがきょうしつ～・・・・	22
	◇小学生も中学生も遊びにおいでよ IN 夏休み～お習字～・・・・・・・・	23
	◇小学生のみんなも遊びにおいでよ IN 冬休み～書初め～・・・・・・・・	24
	〔2〕 地域学習支援講師派遣事業・・・・・・・・	25
7	公民館まつり・・・・・・・・	27

1 学習風景



成人講座

「腸活・薬膳・発酵パワー」



青年講座

「みんなで防災・減災について考えよう！」



地域連携事業

「ガープ川に鯉のぼりを泳がそう！」



市民講座

「あなたも気軽に始められる！市民ウォーキング講座」



うりずん大学

「フォークダンスを楽しもう！」



公民館見学

「今年は与儀小学校と真和志小学校が来てくれました！」

2 成人一般対象事業

〔1〕 市民講座

「あなたも気軽に始められる！市民ウォーキング講座」

趣 旨：いつでもどこでも気軽に始められる「ウォーキング」について、あらためて正しい歩き方や正しい姿勢で歩くことを学び、身体・健康のみならず心の健康に役立つことを体感してもらう。

期 間：令和5年10月3日（火）～10月24日（火） 19:00～21:00 全4回

場 所：那覇市中央公民館 ホール（10月3日・10日）

神原小学校地域連携室（10月17日・24日）

対 象：那覇市在住・在勤・在学で医師から運動制限を受けていない人

受 講 料：無料（但し、保険料ほかとして300円は自己負担）

定 員：20人

申込人数：16人（うち受講決定人数16人）

参加延べ人数：46人

講 師：仲吉 和美（那覇市ウォーキング協会）

助 手：下地 敏男（那覇市ウォーキング協会）



★★ 学習プログラム ★★

回数	日 程	内 容	参加人数
1	10月 3日（火）	【講話】正しい姿勢で歩くメリット 【実践】基本の立ち方・歩き方	15人
2	10月10日（火）	【講話】靴のはき方のポイント・呼吸法 【実践】呼吸を意識して歩く	11人
3	10月17日（火）	【実践】ウォーキング	10人
4	10月24日（火）	【実践】ウォーキング	10人



【参加者の声】

- ・ただ歩くだけのウォーキングは少々していたが、本講座で正しい知識を学ぶことができた。
- ・ウォーキングについてきちんと学んで実践という構成がとても良かった。初めて学んだので、とても良かった。
- ・ウォーキングをする時、足の上げ方、着地の仕方を意識して行うようになったため、体のふらつきがなくなり、転倒予防につながると感じています。これからもフォームを意識して自然体で歩けるように継続していきたいと思います。
- ・ウォーキングに対する意識が変わりました。とてもよい講座に参加できて満足です。

【まとめ】

当講座では、ウォーキングの基本の立ち方・歩き方・呼吸法を学び、正しい姿勢で歩くことを意識し、実践するという形式で進行了。受講者からは「歩き方を意識していきたい」、「回を重ねる毎に気付きがあって楽しい」等の声が聞かれました。当講座の受講を機にウォーキングを通じ健康維持・増強に繋がっていただければと思います。

〔２〕 成人講座

腸活・薬膳・発酵パワー

趣 旨：病気ではないけれど何となく・・・

そんな不調を薬膳や発酵を学ぶことで健やかなカラダ作りを目指す。

期 日：令和6年2月10日（土）10：00～12：00

2月24日（土）10：00～13：00 全2回

場 所：中央公民館ホール・牧志公設市場調理体験室

対 象：那覇市在住・在勤・在学の18歳以上の人

受講料：無料（但し材料費2,000円は自己負担）

定 員：12人

申込人数：72人（うち受講決定12人）

参加延べ人数：20人

講師名：永野貴子（漢方医・薬膳師・麴師）助手：早川雅之



★★ 学習プログラム ★★

回数	日 程	内 容	参加人数
1	2月10日	甘酒の作り方、麴について・春の薬膳について（座学）	11人
2	2月24日	塩麴を使った調理実習。 サムゲタン・三食ナムル・フルーツ酵素のデザート・薬膳茶	9人

【参加者の声】

- ・今悩んでいた冷えやむくみ、色々学びになりました。もっと学びたいと思います。
- ・とても新鮮で充実した講座でした。家族の健康のために希望しましたが他にも受けたかった人がいたと聞いたので、職場や友人知人等周りの人にも伝える使命を感じました。今日から簡単な発酵手作りに挑戦してみます。
- ・最近、流行っている麴について勉強したかったので「塩麴」や「ニンニク麴」など作るところからやりたかったです。先生のお話がとても興味深く、知識も豊富でもっと詳しく聞きたいと思いました。機会があればまた参加したいです。
- ・薬膳に興味があり参加しました。麴は甘酒に入っている程度の知識しかありませんでしたが、種類の多さや使い方を知りとても勉強になりました。

【まとめ】

講師との打ち合わせで「30代から50代の女性に届けたい」とターゲットを絞り企画しました。普段公民館に足を運ばない世代で不安はありましたが、申込者の多くがその世代であったため、企画や内容が市民に届きニーズに合っていたと、講師と喜びを分かち合いました。

二十四節気の立春や雨水の時期の開催だったため、春の養生（温・肝）をテーマに食材や麴、発酵について学びました。受講生の中には手作りのフルーツ酵素の発酵について写真を見せて質問するなど、関心の深さを実感しました。講師においても受講生からの質問に丁寧に答え、時間内で対応できない質問は日を改めて回答するなどの対応をしていただき、感謝と次の開催を希望する声が多数寄せられました。



3 高齢者対象事業

〔1〕 高齢者学級

スマホ講座アンドロイド編～あなたの「困った」を解決～

趣 旨：スマートフォンは持っているが簡単な機能以外利用していない現状を踏まえ、初歩の画面タッチ操作からいろんな操作機能を知ることによって生活が便利になることを学ぶ。また、那覇市立図書館の図書予約や那覇市立公民館の施設予約などスマートフォンからチャレンジしてもらい、今後のオンライン予約利用の促進につなげる。

期 間：令和5年9月5日（火）～9月19日（火）10:00～12:00全3回

場 所：那覇市中央公民館ホール

対 象：那覇市在住・在勤・在学の60歳以上の人

受 講 料：無料

定 員：15人

申込人数：17人（うち受講決定者数14人）

参加延べ人数：37人

講 師：房前三男（那覇市シルバー人材センター） 助手3名（那覇市シルバー人材センターより派遣）

★★ 学習プログラム ★★

回 数	日 程	内 容	参加人数
1	9月 5日（火）	「困った」を解決。着信音の消し方など、困った時の基本操作	13人
2	9月12日（火）	使ってみる。タッチパネルの使い方や便利な機能	12人
3	9月19日（火）	ネットにアクセスしてみよう。 アプリの取り方・削除の仕方。 那覇市の施設予約や電子図書の借り方などにチャレンジ。	12人

【参加者の声】

- ・スマホの専門用語がわかった。
- ・スマホを使っているが、いろいろな機能を良く使いこなせていない。見直すチャンスに感謝です。
- ・部分部分で使いこなせていない所を確認できたのでとても良かった。
- ・わかりやすい。大変勉強になった。
- ・全然、わからないことがあります。これからも教えて下さい、お願いします。

【まとめ】

講師お手製のテキストを使って、デモ機を1人1台持ち、スクリーンに映し出されたデモ機の画面と手元のデモ機を見合わせながら、電話のかけ方、LINE アプリ、地図アプリ、写真撮影・編集等の操作の仕方を、ゆっくりとしたペースで進めていた。受講生も、自分で使いこなせるようになるために、ひとつひとつ確認しながら操作していた。受講生から、継続してほしいとの希望が多くでいたので、次年度は複数回の開催を計画し、振り返りの時間も含めた講座の内容を考えていきたい。



うりずん大学

趣 旨：参加者同士で共に学び共に楽しみ、思い出が共有できる仲間づくりや学びと教養を高める場の提供。各講座の専門スタッフや受講生同士との知的交流、共通の趣味を通してつながれる仲間づくりを目指す。

期 間：令和6年1月16日（火）～1月31日（水） 10：00～12：00 全5回

場 所：那覇市中央公民館ホール・第2回は、牧志駅前ほしぞら公民館へ

対 象：那覇市在住・在勤・在学の60歳以上で講話や説明を聞きながら楽しく歩ける人

受講料：無料（但し、保険料・湯茶代300円は自己負担）

定 員：20人 申込人数：26人（うち受講決定人数24人） 参加延べ人数：90人

★★ 学習プログラム ★★

回	日時	内容	参加人数
1	1/16 (火)	嚙下機能を高めるための発声練習。ギターに合わせて全員で歌う。 講師：糸数 剛（サークル講師） 助手：糸数 秀子	23人
2	1/23 (火)	美栄橋駅から崇元寺までのフィールドワーク。街歩きで新たな知見を得る。 *天候不良のため、ほしぞら公民館第4学習室で座学へ。 講師：古塚 達朗（琉球歴史文化コンサルティング 代表コンサルタント）	18人
3	1/24 (水)	那覇の歴史について学ぶ。知らなかったことを発見する喜びを味わう。 講師：古塚 達朗（琉球歴史文化コンサルティング 代表コンサルタント）	16人
4	1/30 (火)	学生時代に体得したフォークダンスを楽しむ。初めて聴く曲もみんなで踊る。 講師：兼次 けい子（サークル講師） 助手：上間 まち子	17人
5	1/31 (水)	eスポーツを体験して、新たな刺激を受け、多世代交流のきっかけとする。 講師：田中 ディーン 助手：新城 源紀・新里 悠仁	16人

【参加者の声】

- ・うたごえの講座もっとお願いします。とっても楽しかったです。
- ・家の近くの事なのに何もわからなくて、今回の講座をきいて興味が湧いてきました。
- ・初めて聞く話ばかりで、大変になる事柄が多くよかったです。もっと、いろんな所の詳しい話を聞きたいです。10回シリーズ位で講座を聞きたいです。
- ・フォークダンスは「青い山脈」しか知らなかったもので、色々なステップ、曲の速いこと等新しい発見がありました。初めて受講しましたが歌や歴史等好きな講座を受けられたこと感謝しています。

【まとめ】

構想から企画、講師調整を進める中で講師の一部に変更があり、開催出来るのかと不安でしたが別の講師に依頼し全講座を開催することができました。受講生の多くから「歌あり、ダンスあり、ゲームあり多岐に渡る講座は大変楽しく、那覇の歴史の座学もとても勉強になりました。何度でも受けたくなる内容で満足しました。」と良い反応をいただきました。



4 青少年対象事業

〔1〕 少年教室

秋の自然体験

趣 旨：親元を離れ、同年代の児童と寝食を共にすることで協調性やコミュニケーション力、人を思いやる心などを育てる。

期 間：令和5年10月7日（土）13時～8日（日）12時（一泊二日）

場 所：沖縄県立糸満青少年の家

対 象：那覇市内の小学校4年～6年生

受講料：無料（但し宿泊費・保険料など3,000円自己負担）

定 員：20人

申込人数：34人（うち受講決定20人）

参加延べ人数：79人

講師名：荒木喜代子・田港敬子・金城由紀子（那覇市社会教育指導員0B会）

米原 英樹（フィールドスタディー沖縄）、天願こずえ（ネイチャーゲームインストラクター）

★★ 学習プログラム ★★

日 程	内 容	参加人数
10月4日	オリエンテーション（宿泊学習についての説明と注意事項の確認）	40人
10月7日	13時：現地集合 野外炊飯・グループ発表 星空観察（移動プラネタリウム）	20人
10月8日	ネイチャーゲームで自然を満喫・12時：現地解散	19人

【参加者の声】

- ・私は糸満青少年の家に行って、いっぱい「初めて」がありました。バーベキューや焼きマシュマロ、お風呂に入れないなどいろんな「初めて」に会えたような気がします。特にネイチャーゲームではいろいろな生き物や自然にふれあうことができてうれしかったです。友だちもたくさん作れてとっても嬉しいです。本当に楽しかったです。
- ・一番心に残ったのは「水が出なくて、お風呂やトイレに入らなかったこと」が心に残っています。こんなことがあることを知りとても驚いたからです。友だちは一人しかいなかったけれど、あとからみんなが話してくれて女子会みたいで楽しかったです。

【まとめ】

当日に水が止まり、風呂やトイレが使用できなくなったが、「帰りたくない」「みんなで頑張る」という子ども達の意見を尊重し続行しました。職員一同で水の確保や施設外のトイレへ誘導して乗り切り、子ども達も朝の歯磨きや洗顔を少量の水で済ませるなど頑張ってくれました。最後に「楽しかった。また参加したい。」との感想があり、一回り大きくなった子ども達の笑顔に感動しました。



〔2〕 青年講座

みんなで防災・減災について考えよう！

中央公民館 + 看護大学防災サークルクロスロード + 防災危機管理課 連携

趣 旨： 東日本大震災や阪神淡路大震災を体験者から聞き、地震や津波など災害への対策を学ぶ。また避難運営を疑似体験することで実際に災害が起きたときに主体的に行動することができ、災害時でもより良い環境づくりを意識することを学ぶ。

期 日： 1回目・令和5年12月20日（水）14：30～16：00

2回目・令和6年 2月20日（火）10：00～12：00

場 所： 那覇市中央公民館ホール

対 象： 那覇市在住・在勤・在学の16歳以上39歳以下の人

受講料： 無料

定 員： 20人

申込人数： 14人 受講決定14人 参加延べ人数： 19人

講師名： 稲垣 暁（一般社団法人プラットフォーム沖縄） 坂本 忠厚（宮城県女川町教育委員会教育局学務課）

吉田 理央

★★ 学習プログラム ★★

回	日 程	内 容	講 師	参加人数
1	12月20日	東日本大震災や阪神淡路大震災の体験者の話を聞くことで災害への対策を学び、日頃から備えられる減災を考える。	稲垣 暁 坂本 忠厚	8人
2	令和6年 2月20日	避難所運営（HUG）ゲームで避難所運営を疑似体験することで、避難時に主体的に行動しより良い環境作りを目指す。また那覇市が常備する防災食についても学ぶ。	吉田 理央	11人

【参加者の声】

- ・ 那覇との現状（車社会・高齢者）とリンクさせて話が聞けたため、災害が起きたらどのような課題が生じるかも考えることが出来た。
- ・ 友人と一緒に防災・災害について学ぶことができ考えを深められたのがとても良い経験になりました。
- ・ 実際に避難所を運営（ゲーム）してみることで見えてくる問題が知れた。物資の置き場やボランティアの案内、テレビの取材など被災者側の気持ちになることで、今までとは全く違う考え方をすることができた。
- ・ 移住組で地域の防災に興味があったのですが、想像よりもずっと有意義な勉強が出来ました。内容が充実していて、無料でこのようなセミナーがあるのはとてもありがたいです。

【まとめ】

企画から2年、看護大学の防災サークルの学生と防災危機管理課とのコラボによりやっと開催できました。防災看護を学んだ学生の皆さんの視点は鋭く、防災食を食した時「この軟らかさだったら、高齢者でも大丈夫」との意見に「咀嚼（そしゃく）を考えると、飽きて食べなくなるかも？もう少し硬くてもいいかな？」や避難所運営では避難所の衛生対策など具体的な意見が交わされていました。



〔3〕 親子ふれあい教室

おや子でレッツ♪eスポーツ

趣 旨：現在注目されている e スポーツを親子で体験し対戦することで、子どもが興味を持つモバイルゲームについて親が知るきっかけ作りにする。

また普段触れているインターネットの情報を適切に判断しトラブルに巻き込まれないよう、親子でインターネットリテラシーについて学ぶ。

期 日：令和5年8月27日（8月6日から台風のため延期）

時 間：13:00～17:00

場 所：那覇市中央公民館ホール

対 象：那覇市内の小学生とその保護者

受講料：無料

定 員：親子15組 申込人数：32組（うち受講決定32組）

参加延べ人数：19組38人

講師名：J-Snake（新里渉）（美ら組代表） 助手名：仲本尚悟・喜屋武希一



★★ 学習プログラム ★★

時 間	内 容
13:00	開会式&ルール説明・練習時間
14:00	おとな大会1回戦（4人乱闘×5） こども大会1回戦（4人乱闘×5）
15:00	おとな大会2回戦（4人乱闘×5） こども大会2回戦（4人乱闘×5）
16:30	表彰式・閉会式

【参加者の声・児童】

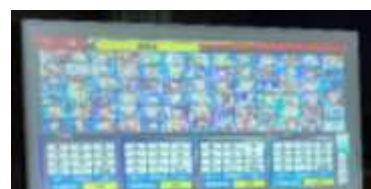
- ・いろんな友だちとゲームが出来て楽しかった。もっとゲームの講座をやって欲しい。
- ・ぜんぶ、ぜんぶ、楽しかった。また開催して欲しい

【参加者の声・保護者】

- ・全然興味のなかったゲームを初めてやってみて意外と楽しかった。子ども達がYouTubeでゲームの実況にはまる気持ちが分かったような気がします。
- ・出不精な子どもが興味を持ったeスポーツと一緒に参加出来て楽しかったです。
こんなにじっくり一緒にゲームをしたり話したりする事もないので、とても良い機会でした。
- ・初めてなのでわからなかったが、とても丁寧に教えてくださり、わかりやすかった。
子どもの頃はゲームを禁止されていたため子どもに教えることが出来なかったもので、参加してよかった。勉強もスポーツもゲームも出来てほしい。
- ・子ども達から教えられてもなかなか出来ない母でした。次回は今日よりも上手に出来るように子ども達とゲームの楽しい世界を共有したいと思います。うちの子すごい(^^)v

【まとめ】

勝つための作戦会議や一緒にゲームをすることで寄り添う親子がとても微笑ましく感じました。保護者からも「子どもの世界を知ることが出来て良かった。開催していただきありがとう」との嬉しい声があり、父親との参加も多く、満足度の高い講座になりました。台風襲来で日程が延期になったため、変更日の欠席者が多くなってしまったのがとても残念です。



5 家庭教育事業

〔1〕 家庭教育学級

読み聞かせボランティア養成講座（入門編）

趣 旨：読み聞かせの基礎や実践方法を学び、読み聞かせを通して、子どもたちが絵本の楽しさを体験し絵本に興味・関心を持てるような読書環境づくりの促進ができる人材を養成する。また受講者が本を読むことの楽しさを学び、ボランティア活動をする上での仲間作りをすることを目的とする。

期 間：令和5年7月25日（火）～8月22日（火）全5回（8月1日は台風襲来のため8月4日へ変更）

時 間：10：00～12：00 場 所：那覇市中央公民館ホール

対 象：那覇市在住・在勤・在学中、読み聞かせに興味があり、受講後に市内で読み聞かせボランティアの活動ができる方。または市内で読み聞かせボランティアの活動をしている方。

受講料：無料 定 員：40人 申込人数：25人（うち受講決定25人）参加延べ人数：112人

講師名：田名 洋子（沖縄県子どもの本研究会会長）、山内 淳子（沖縄県子どもの本研究会副会長）
平良 京子（沖縄県子どもの本研究会顧問）

★★ 学習プログラム ★★

回	日 程	内 容	講 師	参加人数
1	7月25日(火)	「読み聞かせの必要性と方法」	山内 淳子	25人
2	8月 4日(金)	「絵本の種類と選び方」	田名 洋子	18人
3	8月 8日(火)	「小道具を使って読み聞かせを楽しもう」	平良 京子	23人
4	8月15日(火)	「読み聞かせにチャレンジ ～本の基本的な持ち方、めくり方、読み方～」	山内 淳子 平良 京子	23人
5	8月22日(火)	「園児を招いて読み聞かせにチャレンジ」	山内 淳子	23人

【参加者の声】

- ・多くの学びがあり、たくさんの絵本、資料や小物など見せていただき、とても充実した時間でした。読み聞かせに取り組むための入門を学べて良かったです。
- ・読み聞かせに関心を持っている方がいっぱいいることに感心しました。いろいろな小道具を使ったり遊びを取り入れることで絵本に集中し読み聞かせに繋げる大切さを学びました。
- ・事前準備から“ころがまえ”読み聞かせのアドバイス、絵本とは・・・読み聞かせとは・・・まで深い部分までお話が濃く、ころがふるえる内容をたくさん学ばせていただきました。

【まとめ】

昨年度要望の多かった小道具作りを学習プログラムに組み込みました。受講生同士教え合いながら小道具の制作や手遊びの練習を行っており、子ども達を引き付ける様々な手法を実際に使ってみたいとの感想も聞かれました。読み聞かせの実践を受け入れる団体も増え、受講生の自信につながった。受講後、数名の受講生が集まり読み聞かせの練習を行っており、新しいサークルが生まれることを期待している。



〔２〕乳幼児学級

「音脳 English リトミック&お口のケア」

趣 旨：楽器の生音を聴いて、音のリズムや強弱、高低に合わせて動きを親子で一緒に楽しみ、親子のコミュニケーションを深める。乳幼児期の口腔ケアについて、歯科衛生士から実践と知識を学ぶ。

期 日：令和５年６月２０日（火）・２８日（水）（両日１０：００～１２：００）

場 所：那覇市中央公民館 ホール

対 象：那覇市在住・在勤の０歳～３歳までのお子さんと保護者

受 講 料：無料（但し、保険料・茶菓子代として一家族１５０円は自己負担）

定 員：ベビークラス（首すわり～１歳）８組 チャイルドクラス（１歳～３歳）８組

※申込み多数の場合は抽選。

申込人数：３０組（うち受講決定人数２０組） ベビークラス１０組チャイルドクラス１０組

参加延べ人数：５４人

★★ 学習プログラム ★★

回	期 日	内 容	講 師	参加人数
1	6月20日 (火)	ベビークラス 10時～10時55分 チャイルドクラス 11時～11時55分 ・親子のコミュニケーションに使える英語フレーズ ・ふれあい遊びや手遊び・リトミック	松本 恵美 (リトミック講師)	30人 大人15人 子ども15人
2	6月28日 (水)	ベビークラス 10時～10時55分 チャイルドクラス 11時～11時55分 ・乳児用歯間ブラシの使い方・仕上げみがき時の正しいハブラシの当て方・個別のQ&A	小山 みどり (歯科衛生士)	24人 大人12人 子ども12人

【参加者の声】

- ・音楽と英語、体を使って楽しく学ぶことができ、ピアノの生演奏を子どもに聴かせられたのも良かった。
- ・お家では見られない一面が見られ、子どもの興味を持つあそび等わかって良かった。
- ・子ども用の糸ようじ（歯間ブラシ）や仕上げみがきの歯ブラシがあること、シーラントなど初めて知ることが多くて、参加して良かったです。虫歯になりやすい歯に注意して仕上げみがき頑張ります。
- ・決まった時間に食事やおやつを食べさせることが虫歯予防になると聞いたので、早速実践します。

【まとめ】

リトミック講師の大阪弁が受講生のママ達の緊張感を和らげ、笑いあふれるアットホームな雰囲気の
中で、初対面の受講生も打ち解けあうことができました。お口のケアでは、講師が那覇市の乳幼児健診の
歯科を担当していたため、本市の乳児の虫歯の状況や対応についての具体的な講話があり、受講生は真
剣に耳を傾けていました。個別の相談も対応していただいたので、不安が解消されてよかったという感想
がありました。



びよびよ学級 ～パパとママのTime for healing and learning～

趣 旨：子育ての悩みを互いに共感しあえる雰囲気づくり、パパ友ママ友づくりのきっかけと自分自身と向き合う時間を作ることで、育児に対して前向きな気持ちを持てるようにする。毎日育児を頑張っているママとパパに学びと癒しの時間を提供する。

期 日：令和5年12月5日（火）～12月19日（火）10:00～12:00 全3回

場 所：那覇市中央公民館ホール、会議室（託児室）

対 象：那覇市在住・在勤で受講時3か月から12ヶ月のお子さんがある家庭。＊託児付き

受講料：無料（但し、保険料等1組1,000円は自己負担）

定 員：10組 申込人数6組（うち受講決定5組）

参加延べ人数：10人

託児協力団体：保育すけっと in ナハ

★★ 学習プログラム ★★

回	日 程	内 容	講 師	参加人数
1	12/5（火）	応急手当講習 乳幼児のケガや熱中症などの応急処置ほか	上原綾斗・濱崎都南 （那覇市消防局・救急課）	大人4人
2	12/12（火）	カラダほぐし&ココロほぐし ・毎日頑張っている身体をヨガでほぐす ・パーソナルカラーでワークショップ	古堅裕子・仲宗根純子 （色彩コミュニケーション 色ひろば）	大人4人
3	12/19（火）	離乳食Q&A セルフケア&コーチング	屋宜理恵子（栄養士・ セルフケアコーチ）	大人2人

【参加者の声】

- ・AEDの機械を操作するのは初めてでしたが、イメージを掴むことができて良かったです。子どもに特化した内容が勉強になりました。応急手当講習を目当てに申込をした。子どもがいるとなかなか受けられないので、良かった。
- ・パーソナルカラーは、丸はだかになるぐらい、あたっていたので良かったです。
- ・今日も素敵な講習をありがとうございました。夫以外の大人と話せるだけで幸せです。
- ・育児サポートがあったので子どもを気にせず、集中して講座を受けることができて良かったです。
- ・ヨガやコーチングなど自分と向き合う時間が取れたので、現在の自分の状況を知って何をしていけばいいのか分かってスッキリしました。
- ・思い切って申し込んで良かったと思います。夫も仕事の調整ができたなら参加したかったようです。帰ったら感想を毎回伝えています。

【まとめ】

受講生の皆さんは、県外出身で子どもの月齢も近く、周りに頼れる人がいないという共通点があって、お互いに親しくなるのに時間はかからなかった様子です。応急手当講習は、赤ちゃんの人形を使って、反応の確認、呼吸の有無、胸骨圧迫、人工呼吸、AEDの操作を一人ひとり体験をしていました。人差し指と中指で胸骨圧迫をすると、結構力を使うので指が吊りそうになりましたとの感想が多く聞かれました。



6 その他の事業

〔1〕 地域連携事業

ガーブ川に鯉のぼりを泳がそう

趣 旨：与儀公園の活性化を図る取り組みの一環として、公民館利用団体と共に保育園やこども園の園児が作った鯉のぼりをガーブ川に掲げ、近隣住民の憩いの場を目指す。

期 間：令和5年4月25日(火)～5月末

場 所：与儀公園内ガーブ川に架かる橋5か所

対 象：わかば認定こども園・みやぎ原保育園・地域子育て支援センターてい〜ら・神原こども園・さくら保育園・中央公民館利用団体連絡協議会

受講料：無料

定 員：無

参加延べ人数：133人（掲揚式に参加した園児のみ）

★★ 学習プログラム ★★

日 程	内 容	協 力 団 体	人数
4月25日（火） 10:00～11:00	童謡「鯉のぼり」斉唱 園児制作鯉のぼり掲揚式	中央公民館利用団体 みやぎ原保育園 神原こども園 地域子育て支援センターてい〜ら *	37人 23人
4月27日(木) 10:00～11:00	童謡「鯉のぼり」斉唱 園児制作鯉のぼり掲揚式	中央公民館利用団体 わかば認定こども園 さくら保育園	32人 41人

*地域子育て支援センターてい〜らは掲揚式には不参加でしたが事前受取の鯉のぼりを掲揚しました。

【まとめ】

「ガーブ川に鯉のぼりを泳がそう」は地域連携事業として3年目を迎えました。中央公民館利用団体連絡協議会の発案により始めた活動に地域のこども園や保育園、地域子育て支援センターが協力して下さり、年を追うごとに鯉のぼりが増えてきました。

掲揚式では、園児が童謡の「こいのぼり」を元気よく歌い、制作した鯉のぼりと一緒に記念撮影した後に、代表の園児達に手伝ってもらい鯉のぼりをガーブ川に掲揚しました。

昨年に続き参加の「わかば認定こども園」、「地域子育て支援センターてい〜ら」、2年ぶり参加の「みやぎ原保育園」、初参加の「神原こども園」、「さくら保育園」の5つの団体と中央公民館利用団体連絡協議会に協力を頂き掲揚式を行い、式への参加園児の人数は133人でした。

色とりどりの鯉のぼりは、1月あまり、与儀公園の景色を明るくさせ、賑わいをみせていました。



小学生も中学生も遊びにおいてよIN夏休み～ニュースポーツ体験・自由に遊ぼう～

趣 旨：夏休み期間、子ども達の「居場所」として公民館のホールや会議室を提供し、子ども同士や地域の人（利用団体など）との関わりができる場を作り安心して遊べる場所を提供する。

期 日：令和5年7月25日(火)・8月8日(火) ※台風襲来のため8月1日(火)は中止

時 間：13:00～16:00

場 所：那覇市中央公民館ホール

対 象：那覇市内の小学生・中学生

受講料：無料

定 員：先着20人

参加延べ人数：43人

講 師：與座 正夫（中央公民館利用団体連絡協議会会長）



★★ 学習プログラム ★★

回	日 程	内 容	講 師	参加人数
1	7月25日(火)	大きいホールで自由に遊ぼう		25人
2	8月8日(火)	ニュースポーツ体験	與座 正夫	18人

【参加者の声】

- ・楽しかった。
- ・ボールでたくさん遊べた。
- ・この公民館に来て最初はきんちょうしたけど自由時間でいろいろゲームをして楽しかった。
- ・風船で遊んで楽しかった。
- ・遊んで楽しかった。
- ・めっちゃ涼しい、いろいろ遊べた。
- ・これからもまた来ます。

【まとめ】

自由に遊ぼうでは、公民館の冷水器を利用しに来ていた近隣の小学生に声かけすると、友だち同士で柔らかいボールを投げあって楽しんでいた。保護者や兄弟と一緒に訪れた小学生は、将棋やバドミントン、お絵描き等それぞれがやりたいことに集中して過ごしていました。

ニュースポーツ体験では、「チャンバラ」が一番人気で、講師の與座さんと真剣勝負で戦って負けると、何度も挑戦して汗だくになりながら楽しんでいました。「ストライクアウト」、「ラダーゲッター」、「インディアカ」、「フライングディスク」、「ワナゲ」等、初めて体験するゲームでも、子どもたちはノリノリで取り組んでいました。「ゴムてっぽう」や「こま」づくりを初めて体験する子どももいて、レクチャーを受けながら完成すると、講師お手製の的当てにゴムてっぽうを飛ばして楽しんでいました。

一緒に来館していた保護者同士で交流する場面もみられたので、子どもも大人も一緒に楽しめて、安心できる居場所のひとつになれるように今後も継続していきたいです。



小学生も中学生も遊びにのびのびIN夏休み〜かいがきょうしつ〜

趣 旨 : 夏休み期間、子ども達の「居場所」として公民館のホールや会議室を提供し、子ども同士や地域の人(利用団体など)との関わりができる場を作り安心して遊べる場所を提供する

期 日 : 令和5年8月13日(日) 13:00~16:00

場 所 : 那覇市中央公民館ホール

対 象 : 那覇市内小学校3・4・5・6年生

受 講 料 : 無料(但し、保険料・材料費200円は自己負担)

定 員 : 20人

申 込 人 数 : 29人(うち受講決定人数29人)

参 加 人 数 : 25人

講 師 : 江谷 紋子(紋クリエイティブオフィス) 助手 : 又吉 一仁(オフィスK&S)



★★ 学習プログラム ★★

内 容
① デカルコマニーやスパッタリングなどいろいろな表現法を学ぶ
② 自由に描いてみよう♪

【参加者の声】

- ・スクラッチが楽しかったです。スタッピングがとてもたのしかったです。
- ・上手く出来たので楽しかったです。また、学校での図工の時間で楽しみたいと思います。
- ・うまくつくれてうれしかった。
- ・デカルコマニーの仕上がりや作品の作り方が楽しかった。筆や絵具を使っていろいろなアートを作れたので興味をもっていろんなアートを知りたくなりました。
- ・歯ブラシでカサカサが楽しかった。
- ・楽しかったし、またやりたいし、ほかのやつもやってみたい。

【保護者】

- ・子どもがこんなに楽しそうに絵を描いているのを初めて見ました。何かが爆発していたと思います。引き出してもらえた講師の先生に感謝で胸がいっぱいです。機会をありがとうございます。
- ・初参加でしたが予想していたものとは全く違っていました。予想を超えて気持ちの詰まったそのステキを放出する時間に驚いたものです。決して「上手い」とごまかさず一人ひとりの絵の感想を伝えてる講師に驚きました。同時に集中力の切れがちな幼さの残る子どもが3時間、聴いて見る表現する集中力に驚きました。

【まとめ】

色の三原色や基本的な技法を学んだ後、「さあ、自由に描いていいよ♪」となりました。想像したものをカタチにするため、集中して取り組む子、出来ないと言って手が止まる子、保護者と会話しながら作り始める子、など一人ひとりのスタートや過程は異なりましたが、それぞれの作品が出来上がっていきました。子どもたちに絵を描く喜びや自信を与えてくれた素晴らしい講座となりました。

今回は、すべての申込者を受け入れたため、作品づくりのスペースが狭くなってしまいました。次回は定員数を守って開催したい。



小学生も中学生も遊びにおいてよIN夏休み～お習字～

趣 旨：公民館ホールの利用が無い時間を活用し、地域の子どもの居場所を作る。学年・学校に関係なく子ども達同士や地域の人が声をかけ交流することで顔見知りになり、お互いの関係性や意識の変化を感じさせていく。また、学校が休み（夏休み）の子ども達に場所を提供する事により安心感だけでなく、子ども達の安全面にも貢献していく。夏休みに公民館の広いホールで、墨と筆を使って字を書く「お習字」を体験する。日本の伝統文化に触れる機会を持つ。

期 日：令和5年8月15日(火) 13:00～16:00

場 所：那覇市中央公民館ホール

対 象：那覇市内の小学校・中学校の児童生徒

受講料：無料

定 員：先着20人

参加人数：15人

講 師：沖縄尚学高等学校・附属中学校書道部の生徒



★★ 学習プログラム ★★

日 程	内 容	講 師	参加人数
8月15日(火)	お習字 夏休みの課題	沖縄尚学高等学校・附属中学校書道部の生徒	15人

【参加者の声】

- ・おねえちゃんがやさしくおしえてくれてよかった。
- ・教え方がわかりやすく、上手にかけた。
- ・また、冬休みもやってほしい。

【ボランティアの声】

- ・「習字教室のボランティア」は、書道部にしかできないボランティアなので、特に身を入れて取り組むことができました。小学生を相手にすることはあまりないので、会話についてどのような言葉を使うか、わかりやすく伝えるためにはどうしたらいいかなど様々な面で、学べるがありました。
- ・初めは、小学生に教えることに不安を感じていましたが、思っていたより楽しくて、幼稚園の子に教えることになってさらに楽しかったです。子どもと話したりして触れ合うことで、自分にも成長する機会があってとっても嬉しかったです。
- ・私は、今回のボランティア活動であきらめないことの大切さを学びました。私が担当した子どもは、初めての習字ということでノウハウもない状態でしたが、最後には満足のいく作品が書けたようで私も嬉しかったです。

【まとめ】

沖縄尚学高等学校・附属中学校書道部の高校生・中学生がボランティアで先生となり、参加者一人ひとりに丁寧に教えてくれました。「とめ」や「はらい」、字のバランスなど短時間でめきめき上達していく子どもたちを見ると、素晴らしい！の一言に尽きます。子どもたち自身が上手に書けていることを実感し、達成感にみちあふれる笑顔を見ると大変嬉しくなりました。



小学生のみんな遊びにおいてよIN冬休み～書初め～

趣 旨：公民館ホールの利用が無い時間を活用し、地域の子も達の居場所を作る。学年・学校に関係なく子ども達同士や地域の人が声をかけ交流することで顔見知りになり、お互いの関係性や意識の変化を感じさせていく。また、学校が休み（冬休み）の子ども達に場所を提供する事により安心感だけでなく、子ども達の安全面にも貢献していく。一層お習字に親しみを覚えて上手に書けるコツをつかみ、書き上げた作品を全沖縄児童生徒書き初め展に出品する目標を助ける。

期 間：令和5年12月26日(火) 14:00～16:00

場 所：那覇市中央公民館ホール

対 象：近隣小学校の児童

受講料：無料

定 員：先着20人

参加人数：12人

講 師：沖縄尚学高等学校・附属中学校書道部の生徒

★★ 学習プログラム ★★

日 程	内 容	講 師	参加人数
12月26日(火)	全沖縄児童生徒書き初め展の出品作品を書く	沖縄尚学高等学校・附属中学校書道部の生徒	12人

【参加者の声】

- ・私だけじゃなくて、みんな教えるの上手で、みんな楽しそうだったので、また来年も来ます。
- ・教えてもらえるところが楽しかった。
- ・今日はおねえさんにいろいろ習字を教えてもらって楽しかったです。最初は、あまり書けなかったけど、おねえさんが教えてくれてわかりやすかったです。
- ・おねえさんたちがいろいろはねるところを教えてくれて楽しかった。
- ・れんしゅうしていくうちに書き方がわかって楽しかった。
- ・きり先生がコツを教えてくれたからキレイに書けました。
- ・いろいろコツがわかったから楽しかった。また、習字をやって欲しい。
- ・1回目うけたときより上手になっていたと思います。
- ・最初は書けなかった所が書けるようになったところ。
- ・今日はおねえさんにいろいろ習字を教えてもらって楽しかったです。最初は、あまり書けなかったけど、おねえさんが教えてくれてわかりやすかったです。
- ・自分が今まで出来なかったことが、アドバイスをもらって出来るようになってうれしかったし、楽しくなって、きょうみができました。
- ・かりな先生がもうちょっとほそくかいたらいいよといってくれて、それに合わせてやっていたら上手くかけたし楽しかった。また、お習字があればぜひお知らせして下さい。



【まとめ】

夏休みに続けて第2弾となります。今回も沖縄尚学高等学校・附属中学校書道部の生徒の皆さんが先生をつとめ、参加者一人ひとりに丁寧に教えていただきました。参加の子どもたちも素直に指導内容を聞いて、一生懸命取り組んでいました。自らが書いた字をみて、上手に書けた、上達したことを実感できるためか、夏休みの回に参加した子どもが冬休みも期待を持って参加してくれました。

本事業では、参加者と年の近い中学生・高校生が講師となるため、親しみやすい雰囲気です。「お習字」をして成功体験を積むことができ、また、指導する側の生徒も「教える」という経験をすることができます。両者にとって有意義な機会となっており、今後も「子どもの居場所」として継続していきたいです。

〔２〕 地域学習支援講師派遣事業

年間の派遣件数：３件

派遣先：下表のとおり

1	申請団体	神原中学校PTCA
	事業名	神原トックリキワタ祭り
	学習内容	神原中学校区の児童生徒や職員、地域の方々との連携、交流、防災についての学びの機会を設ける
	開催日時	令和５年１１月１８日（土）９時～１１時
	開催場所	神原中学校ピロティ
	講師名	講師：米原 英樹（フィールドスタディー沖縄） 助手：米原 結貴（フィールドスタディー沖縄）
	参加人数	２００人
	学習報告 (成果、反省等)	トックリキワタ祭りでは、地域の方々や近隣小学校、本校生徒との連携交流が見られ、防災について楽しく学ぶことができました。 防災工作のぬり絵やスリッパ作りも話し合ったり、見せ合ったりと、終始和やかな雰囲気で開催されました。
	学習の様子	
2	申請団体	若狭公民館利用団体連絡協議会
	事業名	第３１回若狭公民館まつり さどやんのうちな一紙芝居SHOW
	学習内容	沖縄の文化やうちな一ぐちをテーマにした紙芝居を鑑賞
	開催日時	令和６年２月１８日（日）１３時～１４時
	開催場所	若狭公民館 ３階ホール
	講師名	さどやん
	参加人数	１５人
	学習報告 (成果、反省等)	紙芝居を通じて、地域の文化を再認識し、うちな一ぐちを楽しみながら学ぶことができた。 ここで得た学習体験から、うちな一ぐちで話してみたり、地域の文化を掘り下げて調べたり、地域を知るきっかけづくりとなることを期待している。
	学習の様子	

3	申請団体	大道小学校PTA
	事業名	学年レク「13祝い」をニュースポーツでお祝いしよう！
	学習内容	「13祝い」のニュースポーツ体験を通じて親子で交流する
	開催日時	令和6年2月22日（木）13時～15時
	開催場所	大道小学校体育館
	講師名	與座 正夫
	参加人数	親子82人
	学習報告 (成果、反省等)	13祝いの由来について親子で知ることができた。5年生の親子全員が初めてニュースポーツを体験した。チャンバラでは、親子対決、友人対決、顔見知り同士の対決をして、大人も子どもも夢中になって大変盛り上がっていた。各ブースでは、親子で和気あいあいとした雰囲気の中で楽しんで取り組んでいた。
	学習の様子	  

7 中央公民館まつり

「オープニングセレモニー」「子ども♪ワクワクたいけんひろば」



創作エイサー隊「天之川」による
エイサー披露



ボランティア読み聞かせ



クラウン・きららショー



「バルーンアート」「凧作り」体験コーナー

「舞台発表」



琉舞サークル花ずみ会



エヴァダンスア与儀



NPO健康太極拳中央会



民踊サークルあしびなー



那覇青少年舞台プログラム



ハワイアンフラ・サークルプアケア



彩 風



太極拳「水心会」



与儀吟友会



ベリーダンス★サクラレ



女声合唱団「シャイニー」



司会 (那覇青少年舞台プログラム)

「展示発表」他



パッチワークサークル・キルトビー



絵手紙サークル「結」



那覇市母子寡婦福祉会



D 5 1 展示



中央図書館によるリサイクル本提供コーナー



第48回
那覇市中央公民館まつり

2月17日(土)
子どもワクワク
たいけんひろば

2月18日(日)
舞台発表

2月17日(土) プログラム

13:00～13:10 オープニングセレモニー ☆創作エイサー隊 天之川(てんがーら)

13:10～14:00 アニメ上映会、読み聞かせ

14:00～15:30 クラウン・きららショー

バルーンアート、工作(風作り、おもちゃ作り)

《ホール》 13:00～15:30 **絵手紙・パッチワーク・D51展示**
ちやうおうとしょかん
 中央図書館によるリサイクル本提供コーナー

那覇市中央公民館

〒902-0064 那覇市寄宮 1-2-15
 TEL: 917-3442 FAX: 835-4707
 ＊専用駐車場はありません。ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

- ・与儀十字路(公園側)/バス停から徒歩3分
- ・与儀十字路(那覇警察署側)/バス停から徒歩5分
- ・赤十字病院前/バス停から徒歩3分

路線については、ご利用前にご確認ください。

プログラムは変更となる場合もあります。ご了承ください。

主催: 那覇市中央公民館利用団体連絡協議会 問い合わせ: 中央公民館 TEL098-917-3442



2月18日(日)
舞台発表プログラム

2月18日(日)
舞台発表プログラム



種目	団体名	演目	開始時刻
1 琉舞	琉舞サークル花すみ会	かぎやて風	13:00
2 あいさつ	中央公民館利用団体 連絡協議会 会長	開会あいさつ	13:10
3 バトントワリング	エヴエダシニア号機	アイドル	13:15
4 太極拳	NPO 健康太極拳中央会 24式太極扇	入門太極拳 / 初級太極拳	13:25
5 民謡	民謡サークルあしびなー	豊年のあやぐ / 根間の主	13:35
6 ワークショップ	那覇青少年舞台プログラム	出発の朝 / 緑き城の詩/ダイナミック琉球	13:45
7 ハワイアンフラ	ハワイアンフラ・サークル アアケア	スウィートレイ・モキハナ アヘナニ・ケ・アオネイ	14:00
8 あいさつ	中央公民館長	館長あいさつ	14:12
9 エイサー	彩 風	ミルクムナリ / 月のしずく オジー自慢のオリオンビール	14:17
10 太極拳	太極拳「水心会」	24 式太極拳 / 功夫扇	14:30
11 詩吟	与儀ゆ友会	春日山に登る / 春曉	14:40
12 ベリーダンス	ベリーダンス★サクラレ	ストーム / ヤーニング アララ	14:50
13 合唱	女声合唱団「シャイニー」	いつだったか / よろこびが集ったよりも / 花ぬ風車	15:00
閉会			15:10

展示《ホール》 13:00～15:10 **絵手紙・パッチワーク・D51展示**
えてがみ
 中央図書館によるリサイクル本提供コーナー
ちやうおうとしょかん
 プログラムは変更となる場合もあります。ご了承ください。

